

## 2006年度日本トライボロジー学会「技術賞」表彰式について ～環境に優しい次世代エンジン油の開発が評価される～

当社(社長:西尾 進路)は、「ZDTP(ジアルキルジチオリン酸亜鉛)※1の代替技術による次世代超高性能エンジン油」の開発について、社団法人日本トライボロジー学会から2006年度「技術賞」を受賞しました。その表彰式が5月29日、下記のとおり開催されましたのでお知らせいたします。

エンジン油には、ZDTPが主要添加剤として半世紀以上にわたり使用されております。今回、当社はこの添加剤に含まれる硫黄分がエンジン油の環境性能に悪影響を及ぼすことを見出し、新たに硫黄分を含まない添加剤であるZP(アルキルリン酸亜鉛)※2を開発しました。これは、従来の添加剤よりも、エンジン油の長寿命化、自動車の省燃費性向上、排出ガス浄化装置の性能低下抑制などに効果が高く、自動車の環境性能向上に大きく貢献いたします。

今回は、このZP添加剤を用いた高性能次世代エンジン油の開発における当社の実績が高く評価され、技術賞の受賞となりました。

表彰式では、社団法人日本トライボロジー学会の加藤康司会長から、受賞者4名に表彰状が授与されました。また、表彰式後は、他受賞者との懇談が和やかに行われました。

当社は、経営理念として「New ideas(新しい発想)」、「Environmental harmony(地球環境との調和)」を掲げており、今後もたえず新しい発想で未来に挑戦し、地球環境と調和したビジネスを創造することで、人々から最も支持される総合エネルギー企業を目指してまいります。

※1 摩耗防止剤、酸化防止剤として機能する潤滑油用添加剤。


※2 当社が新たに開発した、ZDTPに含まれる硫黄を酸素に置き換えた添加剤。

### 記

#### <表彰式の概要>

1. 受賞対象:「ZDTP代替技術による次世代超高性能エンジン油」
2. 日 時:5月29日(火)14時00分～14時20分
3. 場 所:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)
4. 当社出席者:  
小宮 健一(中央技術研究所 潤滑油研究所 輸送用潤滑油グループマネージャー)  
矢口 彰(中央技術研究所 潤滑油研究所 チーフスタッフ)  
八木下 和宏( " " シニアスタッフ)  
松井 茂樹( " " " )

以上

 表彰式の様子(左から、松井、八木下、小宮、矢口)  
表彰式の様子(左から、松井、八木下、小宮、矢口)